



たゆみなく・すこやかに・たくましく

学校だより

6 月号



青森県立黒石養護学校 令和8年6月30日発行

教頭

ほんだ ともや
本田 知也

青森県警察音楽隊による鑑賞教室

6月17日（水）、青森県警察音楽隊による鑑賞教室が行われました。当日は、音楽隊27名の皆様にご来校いただき、吹奏楽による迫力ある演奏に加え、美しいフラッグ演技を見せてくれたカラーガード隊、そして切れのあるパフォーマンスで交通ルールを分かりやすく教えてくださった「交通ルール守り隊」も登場し、見応えたっぷりの内容となりました。

アンコールを含む全10曲の演奏では、事前のこどもたちのリクエストも取り入れていただき、親しみのある曲ばかりで、会場は大いに盛り上がりました。また、保護者や地域の皆様にもご来場いただき、今年度で最後となる温湯校舎で心温まるすてきな時間を共有することができました。

今回の鑑賞教室は、昨年度から取り組んでいる「特別支援学校における『好き』を見つける学びの充実支援事業」の一環として実施しました。「こどもたちに生の演奏を聴かせたい」という教職員の思いから計画がスタートし、実現したものです。

当日は、音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったり踊ったりするなど、それぞれの方法で音楽を楽しむこどもたちの生き生きとした表情や笑顔を見ることができました。その姿からは、音楽の楽しさや感動がしっかりと伝わっていることが感じられ、私たち教職員にとっても大変うれしい時間となりました。今回の鑑賞教室を通して、こどもたち一人一人の「好き」がまた新たに見つかったのではないかと思います。



【第1回学校運営協議会】

5月29日（金）、第1回学校運営協議会が行われました。授業参観後、今年度の学校経営方針や取組について話し合いを行いました。その際に、各学校運営協議委員の皆様からご感想やご意見をいただきましたので、ご紹介いたします。

- ・初めて校内を見学し、児童生徒の頑張る姿に感動した。
- ・現校舎の自然環境のよさは大きな価値であり、新校舎でも自然に触れる機会を維持してほしい。
- ・地域内でも生徒の活動が高く評価されており、特に高齢者から除雪活動への感謝の声が寄せられている。
- ・高等部の校内実習で生徒が集中して取り組む姿に感動した。特に小学部時代から見てきた生徒の成長した姿に立ち会うことができ、大変うれしく感じた。
- ・行事の多さを実感するとともに、障スポや校舎移転などに伴う負担増への懸念がある。
- ・社会的自立には「人との関係性」が重要であり、学校在学中から育てる必要がある。
- ・上の子が下の子に教え、下の子は上の子から学ぶ異年齢交流として、合同体育の取組は大変有意義であると感じる。



※次回の運営協議会は、9月29日に行う予定です。

7月の行事

日	曜	行 事
1	水	中高)特別支援学校総合スポーツ大会
2	木	小)修学旅行～3 (函館方面)
7	火	高等部職場施設見学
8	水	介護等体験④～9 高)農業体験 (サニタスガーデン)
10	金	小)参観日
15	水	小)そば作り体験 中)参観日
16	木	介護等体験⑤～17
17	金	不審者対応訓練
22	水	午前授業～24 (給食なし12時下校)
24	金	1学期終業式
25	土	親子レク
26	日	丑湯祭り(希望者)
27	月	夏季休業～8/21